

パスワードの設定と公開鍵の設置方法について

(最終更新: 2025/2/18)

計算科学研究センターのホームページにログインするためのパスワードの設定と、スパコンのログインサーバー(ccfep)に接続するための公開鍵の登録が行えます。

ガイド

- 初めて登録する => 下記「[パスワード登録/初期化の手順](#)」を参考にWEBパスワードの設定と公開鍵の登録を行って下さい。
 - 申請時に登録したメールアドレスが必要です。(こちらの [FAQ](#) 項目に補足説明があります)
- 登録内容を修正する => ページ最上部の「[アカウント情報](#)」の「[編集](#)」タブよりパスワードや公開鍵の変更が行えます。
 - 「[アカウント情報](#)」が表示されていない場合はまずログインする必要があります。
- パスワードを忘れたので初期化したい場合 => 下記「[パスワード登録/初期化の手順](#)」より行えます
 - 既にログインしている場合は一度最上部のメニューより「[ログアウト](#)」をお願いします。
 - 必要であれば、ログインシェルや公開鍵も変更してください。

パスワード登録/初期化の手順

- 申請書に記入したメールアドレスをご使用下さい。
- NOUS で使うアカウントとは全く無関係のアカウントとなります。
- 登録メールアドレスを変更したい場合は [メンバー管理申請](#) ページの手順をご確認ください。
- 1つの行に1つの公開鍵が入ります(PuTTYgenで「[Save public key](#)」から保存した鍵は使えません。)
- ここで設定するパスワードは当ウェブサイトと Open OnDemand (設定した場合)にログインするためのパスワードです
 - ログインサーバ(ccfep)に SSH でログインするときには SSH 鍵作成時に設定したパスワード(パスフレーズ)が必要になります。
 - 対応するユーザーIDは RCCS より指定された3文字のユーザーコードとなります。メールアドレスではありません。

1. センターのウェブサイトへアクセスします

この説明ページあるいは計算科学研究センターのウェブサイトのトップページ(<https://ccportal.ims.ac.jp>)にアクセスします。ログインしていない状態では画面左側にフォームが表示されているはずですが、



The screenshot shows the homepage of the Center for Computational Science. At the top, there is a navigation bar with links for 'お問い合わせ', 'サイトマップ', 'ログイン', and a language selector set to 'Japanese'. Below the navigation bar is a search bar. The main content area is divided into two columns. The left column contains a login form with fields for 'ID' and 'PASSWORD', a 'ログイン' button, and links for 'パスワードの初期化' and 'パスワード/公開鍵登録方法'. The right column features a research article titled '電子状態インフォマティクスによる一重項分裂を利用した高効率太陽電池材料の迅速探索'. The article includes a chemical structure diagram and a circular visualization of energy levels. Below the article, there is a caption: '本研究では、半経験的分子軌道法、時間依存密度汎関数法、機械学習を組み合わせた「電子構造インフォマティクス」(ページ上部の「ログイン」から「パスワードの初期化」タブに移動しても同様の操作ができます。)

2. パスワードの初期化

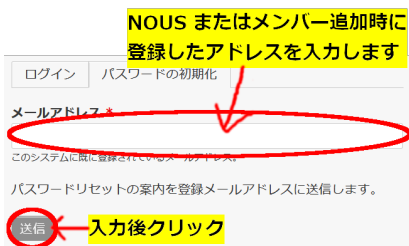
表示されているフォーム中の「パスワードの初期化」をクリックします。



すでにパスワードの設定が終わっているのであれば、RCCSより指定された3文字のユーザーコード(注意: メールアドレスではありません!)と登録したパスワードを ID, PASSWORD 欄に入力すればログインできます。

3. 登録案内メールの送信

利用申請書、あるいはメンバー追加時に登録したメールアドレスに登録案内メールを送信します。

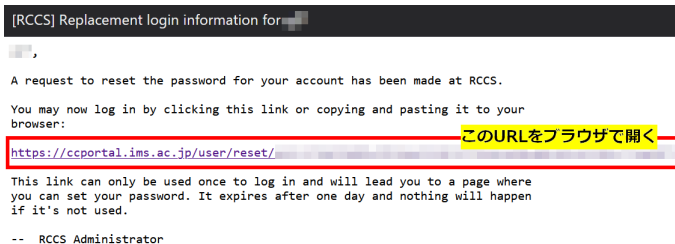


登録したメールアドレスを入力し、送信ボタンを押してください。以下のようなメッセージが表示されます。

© www.nusf@ims.ac.jp が有効なアカウントのものであれば、パスワードをリセットするための手順を含んだメールが送信されます。

4. メールの確認

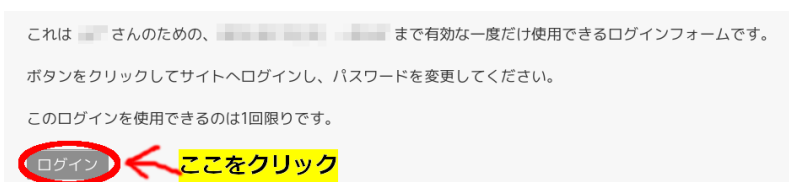
メールボックスに届いた Replacement login information for (ユーザーコード)というタイトルのメールを確認し、登録サイトに移動します。ユーザーコードの部分は3文字のIDで、スパコンに実際にログインする時にも使うものです。



メールアドレスが間違っていた場合このメールは届きません。登録時のメールアドレスをもう一度ご確認ください。迷惑メールとして認識される可能性もありますので、そちらも一度ご確認ください。原因がわからない場合はお名前、3文字のユーザーコード(わかっている場合)、登録したメールアドレスをお知らせください。

5. パスワード初期化作業の開始

メール中のリンクを開くと以下のような画面が表示されます。



「Log in」ボタンをクリックして登録作業に移ります。

6. パスワードや公開鍵の設定

無事にログインできれば以下のような内容が表示されます。

☺ You have used a one-time login link. You can set your new password now.

ホーム >

ビュー 編集

メールアドレス *

有効なメールアドレス。このシステムからのすべてのEメールはこのアドレスに送られます。

パスワード *

パスワードの強度:

パスワードの確認 *

パスワードの一致:

現在のパスワードを変更したい場合は、両方のフィールドに同じパスワードを入力してください。

OpenOnDemandのパスワード設定

ログイン シェル *

/bin/bash

Public key

ssh-ed25519

ssh-ed25519

Please paste your public key of ssh which is used in RCCS systems.

保存

利用者限定ページにアクセスするための新しいパスワードを登録します

Open OnDemand を利用したい場合はここを開いてチェック(オフショ)

ログインシェルを bash, csh, zsh から選ぶことができます

SSH公開鍵を貼り付けます

入力後、ここをクリックして保存します

■ ウェブサイトパスワードの設定

新しいパスワードを2か所に入力してください。このパスワードは以下の用途で使用します：

- ウェブサイトへのログイン（ユーザーIDは3文字のユーザーコード）
- Open OnDemand（有効にした場合）へのログイン

※スパコンのログインサーバ(ccfep)へのログインには使用しません。

■ Open OnDemandについて

Open OnDemandを有効にすると、Webブラウザで以下の機能が利用可能になります：

- GUIアプリケーション（GaussViewなど）
- Jupyter
- Code Server（VSCode）

詳細は以下のドキュメントをご確認ください：

- [Open OnDemandマニュアル](#)
- [Open OnDemandの概要と利用開始方法](#)

■ ログインシェルの選択

以下の3つから選択できます：

- bash（デフォルト）、csh, zsh

※ログインシェルの変更は反映まで最大20分かかります。

■ SSH公開鍵の登録

1. 「RCCS public key」欄に SSH公開鍵を貼り付けてください
2. 複数の鍵を登録する場合は、1行に1つの鍵を入力します
3. 鍵の作成方法については「[クイックスタートガイド](#)」をご参照ください

SSH鍵のパスフレーズ要件（ccfepログイン用）：

- 10文字以上
- 以下の4種類すべてを含む必要があります：
 - 記号, 英小文字, 英大文字, 数字

■ 設定の変更

初期設定完了後も、ページ最上部の「[アカウント情報](#)」メニューから以下の設定を変更できます：

- SSH公開鍵の追加・削除
- パスワード
- ログインシェル

設定の反映時間：

- SSH公開鍵：即時反映
- パスワード：即時反映
- ログインシェル：最大20分

メールアドレスの変更については[メンバー管理申請](#)から行う必要があります。

7. 設定完了

設定が無事に完了すれば以下のメッセージが表示されます。(日本語に切り替えた場合も同一内容のメッセージが表示されます。)

☺ 変更内容が保存されました。

⚠ シェルの変更が反映されるまで最大20分かかります。

Open OnDemand を有効にした場合には以下のようなメッセージになります。

☺ 変更内容が保存されました。
OpenOnDemandのパスワードを更新しました

⚠ シェルの変更が反映されるまで最大20分かかります。